

令和2年度 教科シラバス（デザイン・アートコース）

| | | | |
|-----|----------------------|-----|------------------------|
| 教科 | 公民 | 科目 | 現代社会 |
| 単位数 | 2 | 考査 | 年間 2 回 |
| 教科書 | 最新現代社会 新訂版 (実教出版) | 副教材 | 最新現代社会 演習ノート (実教出版) |

学習目標

- ・ 中学「公民」での学習の復習もしながら、現代社会を政治・経済・や文化・倫理 など多方面から探究し、現代社会の全体像を客観的に把握する
- ・ 現代社会のあるべき姿とそこに生きる人間のあり方を考えられる態度を育て、複雑多様で変化も大きい現代社会において、他に流される ことなく、主体的に生き、民主的・平和的な国家社会の有為な形成者の1人となりうる力を育てる。

学習内容

| 前期（4～9月） | 後期（10～2月） |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書は、P 6～109までを学習。 ・ 学習の中心は以下の通り。 <ul style="list-style-type: none"> ○現代社会の課題 <ol style="list-style-type: none"> 3. 生命科学と情報技術の課題 ○青年期と自己形成 <ol style="list-style-type: none"> 1. 自分らしく生きる ○現代の民主政治と日本国憲法 <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代国家と民主政治 2. 日本国憲法の基本的性格 3. 日本の政治機構と政治参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書はP 110～201までを学習。 ・ 学習の中心は以下の通り。 <ul style="list-style-type: none"> ○現代の経済社会と国民生活 <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代の経済 2 日本経済の特質と国民生活 ○国際社会と人類の課題 <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際政治の動向 2. 国際経済の動向と国際協力 |

学習方法

- ・ 教科書本文を丁寧に読む。
- ・ 教科書にでている基本的な用語をしっかりと理解する。
- ・ 新聞のニュースなどで実際の出来事に関心を持ち、その社会的背景について考察する。
- ・ 読解困難な部分については、授業時に質問して明らかにする。

評価方法

提出物、授業態度、考査の成績を総合的に判断して評価する。